

サポクラ 通信

令和6年(2024年)3月号

今月の内容は...

- ・アジアゾウのタオの成長記録1
- ・2023年のホッキョクグマ館4
- ・閉園後のオオカンガルーの様子6

🐘🐘 アジアゾウのタオの成長記録 🐘🐘🐘

さっぽろ円山動物園サポートクラブのみなさま、いつもご支援いただき、誠にありがとうございます。

1月号でエゾシカの紹介をした池田智亮です。あれから異動がありアジアゾウ担当になりました！まだまだアジアゾウについて勉強中ですが、今回は3月で生後7ヶ月を迎えたアジアゾウの「タオ」の成長記録についてご紹介します！

【タオは生後7ヶ月を迎えました！】

2023年8月19日に誕生したアジアゾウの「タオ」は、今月で生後7ヶ月を迎えました！性別はメスで、タオとはミャンマー語で「輝き」という意味があり、皆様からの愛称投票で素敵な名前に決まりました！母親は「パール」、父親は「シーシュ」で、現在は母親のパールと一緒に暮らしています。



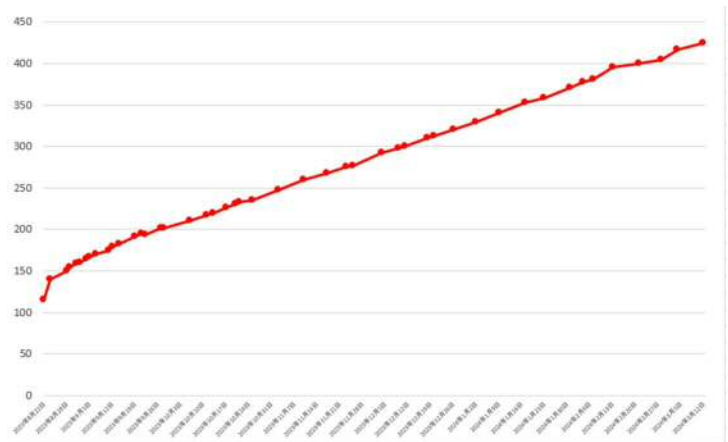
最近のタオは、皆様からご寄付で頂いたおもちゃなどで遊ぶ姿もよく見られ、蹴ったり頭の上に乗せたり楽しそうに遊んでいます。まだまだ母乳がメインのタオですが、リンゴやサツマイモ、カボチャなども好んで食べるようになり、お湯浴びをすることが好きな様子。母親のパールがトレーニングを行っている時間は、おもちゃで遊んだり、リンゴなどを食べたり、お湯浴びをして気持ち良さそうにゴロゴロしたりしながら、母親のトレーニングが終わるのを待っています。

遊ぶ事も食べる事も好きなタオですが、中でも今一番大好きなのはメスの「ニヤイン」です。ニヤインと同居をする際は走ってニヤインのもとへ向かって行き、ニヤインも嬉しいのか横になってタオに自分の身体を登らせたりと仲良く遊んでいる姿が見られます。

今年に入りニヤインの母親の「シュティン」も合わせたメス4頭の同居も始まり、タオを中心にゾウ舎は日々賑やかです♪

【タオの体重推移！】

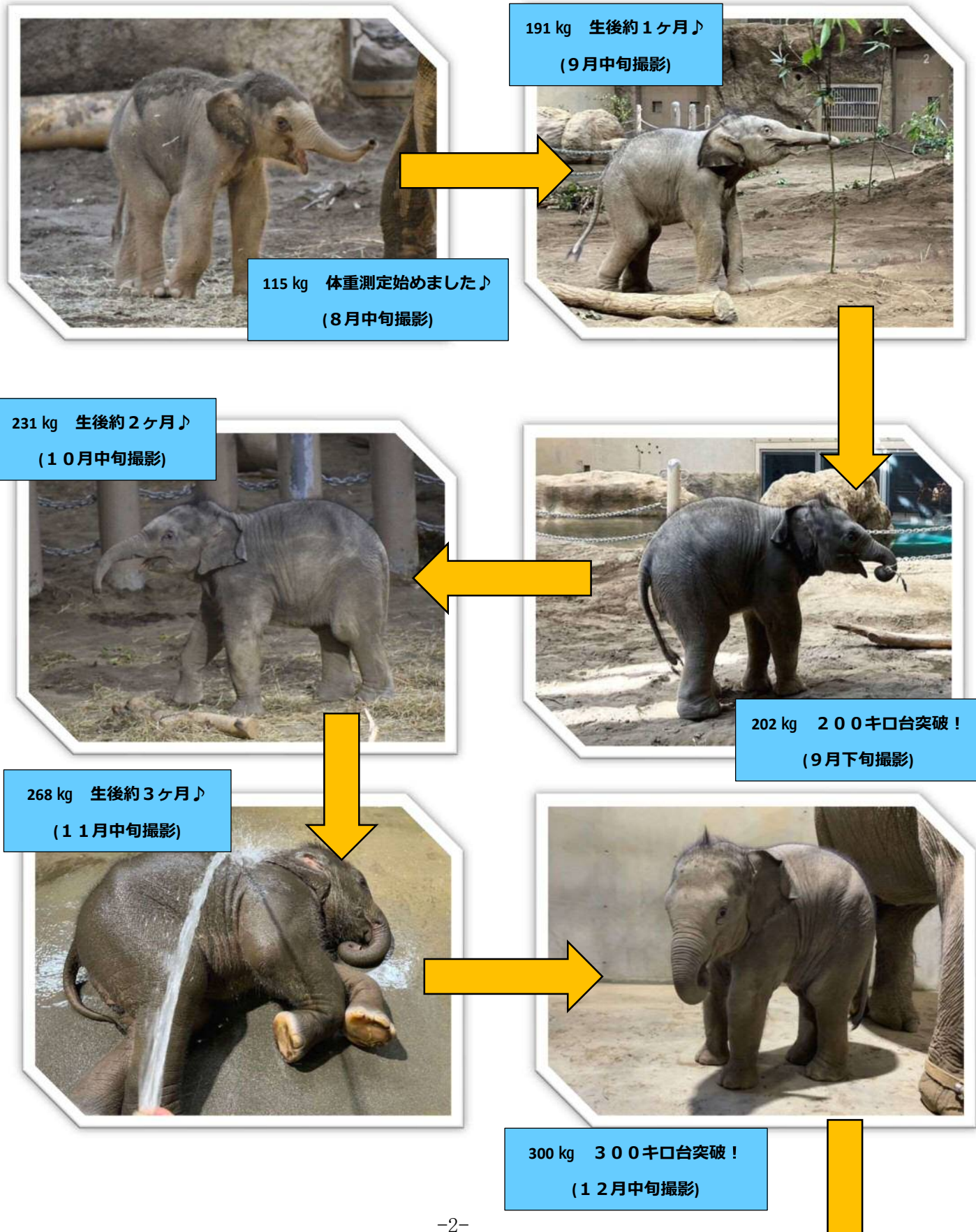
誕生時に体重「90kg」と推定していたタオの体重は、3日後の8月22日に初めて体重を測るとなんと「115kg」もありました！体重は健康管理をする上で重要な指標となるため、当園では大人を含め毎週全頭の体重を測定しているのですが、最初の頃はパールと一緒に大人用の体重計(5kg単位)で測っていましたが、徐々に慣れてくると、1kg単位で計測できる“タオ専用”の体重計で、より詳しく測れるようになりました。



の9月 27 日には、「202 kg」と 200 kgを超え、そこから12月には300kg、そして今年の2月には400kgを超えました！

「タオの成長記録!」

写真とともに成長記録をまとめました！ぜひご覧ください♪





353 kg 生後約5ヶ月♪
(1月中旬撮影)



310 kg 生後約4ヶ月♪
(12月中旬撮影)



400 kg 生後約6ヶ月&400キロ台突破!
(2月下旬撮影)



452 kg 生後約7ヶ月♪
～体重測定中～
(3月中旬撮影)

「最後に・・・🐘」

日々成長を続けるタオを来園する度にぜひ観察してみてください！その時は、最新の体重をゾウ舎の観覧通路に掲示しているのでそれもぜひチェックしてみてくださいね♪

アジアゾウは3歳ほどで離乳されているので、まだまだ母親のパールに甘えている様子や授乳する姿もご覧いただけたと思います。

今年の8月に迎える1歳の誕生日にはタオの体重は一体何キロになっているのでしょうか??皆様もぜひ予想してみてくださいね♪これからもキラキラと“輝く”タオの成長を楽しみに温かく見守っていただけると嬉しいです!

サポートクラブの皆様のご来園をお待ちしております。今後とも、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



2023年のホッキョクグマ館

サポートクラブのみなさまこんにちは、ホッキョクグマ・アザラシ担当の鳥居です。

2023年はいろんなことがありました。

2022年に移動してきたホッキョクグマのホクト（雄）とリラ（雌）の繁殖に向けた同居。

同居初日の様子



ハク



2023年4月にゴマフアザラシのハク（雄）が誕生。

夏の間はずっとホッキョクグマの出産に向けて施設の準備をし、

8月にホッキョクグマのデナリ（雄）が体調を崩して、北海道大学の先生方に診察してもらいました。

残念ながら、9月に死亡してしまいました。30歳まで元気に過ごせるだろうと、雄としての最高齢をお祝いしたかった気持ちでいっぱいでした。最期の時、ぎりぎりまでデナリのそばで見守ることができました。

水浴びするデナリ



11月以降、リラ（雌）は産室に入りました。祈るような思いで、毎日見守り、ちょっとした行動変化にそわそわした数か月でしたが、残念ながら今回は出産は確認されませんでした。

産室でのリラ

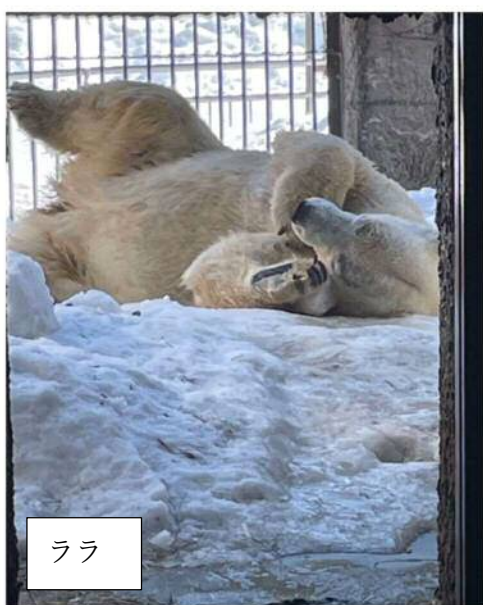


輸送のときのホクト



2月になって、ホクト（雄）は、次の繁殖に向けて旭山動物園へ搬出しました。寂しいですが、旭山動物園で順調に繁殖に向けて進んでいると聞いており、応援しています。ホクトと一緒に旭山動物園から持ってきた名札は、今度返してきます。

今、ホッキョクグマはララとリラの2頭になりましたが、引き続き2頭が2頭らしく過ごせるようにケアしていきます。



ララ



リラ

閉園後のオオカンガルー（ハイイロカンガルー）の様子

円山動物園サポートクラブのみなさんこんにちは。

オオカンガルー担当の吉田です。

皆さんは、動物園でカンガルーが横になって、休息している姿を見る事が多いと思います。それは何故か。カンガルーは夜行性の動物で、日中も多少活動しますが、体を休めるため、ほとんどじっとしているか寝ています。主に朝夕の薄暮れから夜間にかけて活動するので、いつ来ても横になって休息していることが多いのです。



日中はこのように横になって休息していることが多いで

す。



さて、閉園後の様子ですが、夕方になり大好きなペレットや青菜を与えると、群れて先を競うようにして食べます。



夜の7時、休息したり採食したりします。



夜8時、ちよろちよろ動いたり休息や採食したりの繰り返
しです。



深夜0時に休息することが多くなります。



朝6時にまた採食いたしました。

監視カメラの録画を観察すると、夜間も昼間と同じように休息している時間が長いです。これは、野生と比べると、食べ物を探さなくてもたくさんあるので、探索行動が少なくなっているのではと思います。

昼間、寝てばかりいるカンガルーですが、その寝方がとてもユニークなので、休日の誰かに似ている(?)寝姿を観察してみるのも面白いですよ。